
ロリコン

三代渡吉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロリコン

【Nコード】

N2809G

【作者名】

三代渡吉

【あらすじ】

その男は、とてつもないロリコンだった。

ハアハアッ。

街のやかましい喧騒の中に、男の息遣いが聞こえる。

この男は、とてつもないロリコンだった。

ロリコンは最近とんでもなく増えているが、コイツの場合半端じゃない。

朝昼晩、まるで食事みたいに毎日毎日そのことばかり考えている。そして今、彼はそれを行動に移していた。

渋谷八千公前。

待ち合わせ場所として有名なそこに、男はいた。

男は、周りの注目を一手に集めていた。

でもそんなことはお構い無しだ。彼にとって、そんなものは己の快感を果たすためには、何ら障害にならない。

そして男は、気にせず八千公像の上で、回転を続けた。

ローリングコンプレックス。

通称ロリコン。

地球の自転に魅入られた彼等は、頭を軸にして、自らの身体を回転させることで、地球とシンクロした心持になる。

その瞬間、彼等は最高の至福を得て、さらに回転速度を速めていく。

ブレイクダンサーすら、彼等の回転テクニックには度肝を抜かれてしまう。

まるで竜巻すら起こせそうな高速回転になると、周りの人間から拍手すら起きる。

だが、大衆のことなど、どうでもいい。

彼等にとって、回転することこそが全て。

誰がどう思おうが、彼等の回転行為には、まったく関係しない。

「ちょっと 안타」

「ヒューーーーー！」

「おい、 안타！」

回転しながら、男は声をかけてきた人間を鬱陶しそうに見た。
でも回転はやめない。

「そこで回るのはやめなさい！」

「ヒューーーーー！」

「警察です！ 早く回のをやめなさい！」

太っちな警官は、とうとう男の回転を実力行使で止めた。

「何するんだ！ ハアハア」

「これはね、回るためにあるものじゃないの！ あーあー、像が削れちゃってるよ！」

確かに、ハチ公の片耳は摩擦で削れ、少し小さくなっている。

「あのさ。回るのは勝手だけどね……場所を考えてね」

「うるさい！ 俺は広いところより狭いところを中心に回るのが好きなんだ！」

「いや、だからね、これは回るためのものじゃないし、お前のものじゃないんだよ」

「知るかそんなこと！ 昨日だって、東京タワーの天辺で回ってきた！ 俺は自由だ！」

「あつ、貴様！ 昨日東京タワーがいつもより赤くなってるって通報を受けたけど、それお前か！」

警官が男のつむじを見ると、確かに大きな穴が空いていた。

良く生きているものだ。と警官は思わず目を背ける。

「クソ、これ以上邪魔するっていうなら、俺にも考えがあるぞ」

「はいはい。とりあえず話は署で聞かせてもらおう。あと、病院紹介するから、頭縫って貰え」

「うおおおおおおお！」

男は、警官の帽子を叩き落とすと、その頭の上で回転を始めた。
「ヒャッホーーーー！」

「ぎゃあああああつ！」

警官は男を振り落とそうとしたが、彼の安定した回転技術が、それを許さない。

やがて摩擦熱で二人の髪の毛は燃え上がり、すぐに火達磨と化した。

「イイイイイイヤッホオオオオオオオオオウ！」

「ウギヤアアアアアアアアアアアアアッ！」

バタツ。

二人は黒焦げになって、地面に倒れた。

その生き様に、傍観者達は一同に拍手して、ロリコンと警官の冥福を祈った。

この事件がキツカケで、政府は野外ローリング禁止法を作った。

街中で回転する奴は、みんなその場で射殺していいというものだ。おかげでロリコンは街中から姿を消した。しかし、ストリートで活躍するブレイクダンサーは堪ったものではない。

「クソッ、悪いのはロリコンだけなのに。どうして俺等まで迫害されなくちゃならないんすか？　なんでショウジが撃たれなくちゃならなかったんすか！　チクショウ……！」

テレビで涙ながらに訴えるダンサーだったが、法律は覆らなかった。

こうして二〇八九年。ロリコン革命が起こる。

（後書き）

どこでも一部のマナー違反のおかげで、他の人達が肩身の狭い思いをするものなのです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2809g/>

ロリコン

2011年1月4日15時56分発行